



すまいる福江!



福江高校は、生徒の多様なニーズにこたえます!

2019年10月15日

～福祉実践コースの成果と今後の可能性～

- ◆福祉実践コースは、地域と連携して、校外実習をはじめ様々な学習活動に取り組んでいます。
- ◆福祉実践コースは、観光ビジネスコースと並び特色ある学校づくりに大きな役割を果たします。
- ◆本校は、社会福祉法人・福寿園様と連携協定を結び、福祉教育の一層の充実を目指します。

1 福江高校・福祉実践コースの特徴

本校の福祉実践コースは、「福祉や家庭に関する基礎的な科目の学習や実習を通して、高齢化社会における福祉実践の具体的方法を学習するとともに、人を思いやる心や奉仕の精神を育成する」ことを目指しています。主な特徴は、以下のとおりです。

- ◆普通科目の他に、福祉の専門科目と関連する家庭科の科目を多く学習します。
- ◆介護職員初任者研修課程修了の資格取得を目指します。

◆田原市内にある各福祉事業所や田原福祉専門学校及び各保育園など、校外での実習やボランティア活動(図1参照)を数多く行っています。

2 福祉の視点から地域に貢献する人材の育成を目指す

福祉実践コースは、観光ビジネスコースと並び、特色ある学校づくりにおいて大きな役割を担っており、福祉の視点から地域に貢献する人材の育成を目指しています。

「田原の子どもは田原で育てる。」田原市内のすべての小中高の各学校が、地域に愛着を持ち、地域のために貢献する人材の育成に取り組んでいます。そうした中、本校の福祉実践コースは、少子高齢化が急速に進む地域の福祉に関する様々な課題に向き合い、専門的な学習や多彩な実習などを通じて、高齢者福祉をはじめとする様々な福祉について幅広く学びます。卒業後に期待される進路としては、福祉関係の大学や専門学校への進学をはじめ、福祉行政や福祉関連の企業などを含めた、身近な地域にある様々な分野への就職を目指すことができます。

3 地域の福祉事業所との連携協定を通じて、地域に密着した福祉教育を推進します

福祉教育の一層の推進を図るために、本校は社会福祉法人福寿園様と連携協定を結んでいます。地域の福祉との連携をより強固にし、福祉教育を一層充実させるとともに、福祉の視点から地域に貢献する人材の育成を図ります。また、福寿園様のスタッフを本校の教員としてお招きし、福祉の魅力や現場の生の声を生徒へ伝えるなどの授業にも取り組んでいます。福祉実践コースの教育活動が生徒の皆さんや保護者・地域の皆様にとってさらに魅力的なものとなるように、これからも取り組んでまいります!



図1 福祉実践コースのボランティア活動(校外)



図2 福祉実践コースの学習の様子



図3 連携協定の調印式

地域の皆様にとってさらに魅力的なものとなるように、これからも取り組んでまいります!